

第18回 教育文化講演会

平成29年
7月27日
(木)

主催 浦添市教育委員会
主管 浦添市立教育研究所

浦添市てだこホール 大ホール
14:15～16:45 (13:45受付)

学習指導要領改訂の方向性

— 課題の発見・解決に向けた
主体的・対話的で深い学び —

新学習指導要領では、子どもたちが学習内容を人生や社会の在り方と結びつけて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身につけ、生涯にわたって能動的に学び続けることができるよう、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業改善に向けた取組を活性化していくことが求められています。「主体的・対話的で深い学び」をどのように解釈し、どう実践していくかの認識を持ち、「課題の発見・解決に向けた主体的・対話的で深い学び」について、講演会を通して学び、教師の指導力を高めていきましょう。

13:45～ 14:15	14:15～ 14:30	14:30 ～ 16:00	16:00～ 16:15	16:15～ 16:30
受付	開会行事	講演	質疑応答	閉会行事

講師：田村 学 氏
國學院大學 人間開発学部 初等教育学科 教授
(前文部科学省初等中等教育局 視学官)



昭和37年新潟県生まれ。新潟大学教育学部卒業後、昭和61年4月より新潟県上越市立大手町小学校教諭、上越教育大学附属小学校教諭、新潟県柏崎市教育委員会指導主事、平成17年4月より文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、同省初等中等教育局視学官を経て、平成29年4月より現職。教員時代より、生活科・総合的な学習の時間の実践、カリキュラム研究に取り組まれています。

主な著書に、『川のこえをきこう いのちを育てる総合学習』（童心社）『考えるってこういうことか！「思考ツール」の授業』（小学館）『授業を磨く』『カリキュラム・マネジメント入門』（東洋館出版社）など多数。